向陽新聞
高知市塩屋崎町1の2
土佐中・高校新聞部
編集人　戸田　博之
発行　土佐高新聞部
印刷　高知印刷

高橋館寫真
高知市京町北通
TEL ②6758

風紀の乱れか原因か

風紀委員の設置を決定

処分軽減署名九百名

本校生二人（当時高一）がケンカの末、一人がナイフで刺され重傷を負うという事件が二月十八日本校で起り、学校の内外に大きな反響をよんでいる。

二月十八日（土）、本校校庭で事件当時、高一の生徒二人がケンカの末、たまたま持っていたナイフで友人を刺し重傷を負わせるという事件が起きた。この事件で驚いた生徒委員会はこの事件の原因が当事者にだけあるのではなく、事件前の校内の風紀の乱れにもあるとして、この事件を重視し、これを契機として校紀の粛正を行うため、生徒総会などを開いて、生徒の反省を促すことに努めた。

事件後の最初の登校日である二月二十日には中・高合同委員会を開いて事件の善後策を語り合い、次の各項目を決議した。

一、当事者の関係していた各部に反省を促す。
一、反省のため生徒総会を開く。

また、執行部では、生徒の事件に対する意見を詳しく知ろうと、全校生徒に対してアンケートを行なった。その結果、当事者の処分軽減を願う者が多数であったため、生徒委員会の手で「事件関係者の処分軽減の署名運動を行なう」ことの良否を討議した後、署名運動を委員会の手で行なうことに決定し、翌日から実行に移された。その結果、九百数十名の署名を得、三月四日校長まで提出した。

一方、風紀の乱れが原因と見た生徒は、生徒総会で各クラスに風紀取り締り委員を設け、学校生活の改善に乗り出すことに決定した。

二月二十二日には、中一、二と、中三、高一、二が別れてそれぞれ生徒総会を開き、高知南警察署長、乾氏の暴力防止に関する講演を聞いた後、事件に対する反省と今後の生徒のあり方について討議が行なわれた。主な意見として、

○……原因について、
一、校内の風紀の乱れ。
一、生徒間の友情の不足。
一、師弟間の関係が疎である。
一、精神修養の不足。

などが指摘された。また、

○……対策について。
一、自覚をもって行動する。
一、愛校心を養う。
一、友人や先生には積極的に働きかけてゆく。

などが述べられた。

三名アメリカへ

このほど中村嘉秀君、尾関美按さん、神崎紀久子さんの三名のアメリカ留学が決定した。

中村君は本校の三十五年度卒業生で、現在中央大学在学中。アメリカではジョージア州サバンナ市アンドリューカレッジで学ぶことになっている。

同じく本校三十五回生の尾関さんは、高知ロータリークラブの推薦により、ミズリー州オーザークス市オーンクススクールに入学することになった。

神崎紀久子さん（高二Kホーム）はAFSの奨学生として留学することになっているが、受け入れ家庭および入学する学校はまだ決まっていない。

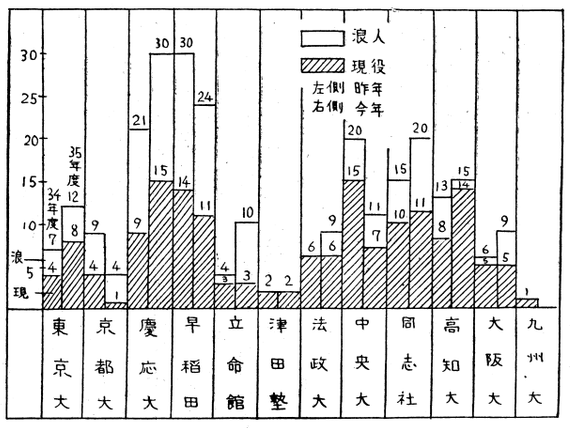
なお、この三人のアメリカ出発はいづれも七月の予定である。

昨年と変らず

大学進学

このほど昭和三十五年度の大学進学状況がまとまった。それによると、受験者数四百十数名中、合格者三百二十六名となっており、三十四年度とほぼ変わわりない。このほどの特徴は、東大への合格者数が十二名となり三十四年度に比べ五名多くなったこと。また「都会へのあこがれ」のためか大阪や東京に希望者が集中して無意味に成績を下げる結果となったようだ。

指導部の山岸先生は今年の成績を評して、「今年は合格者数では昨年を上廻り進学実情は昨年とほとんど変りない。現役では理科系が昨年より悪く文化系は優っている。理科系の悪かったのは受験生が一部の特殊な大学に片寄り過ぎたことだ。現役は実力相応の大学に行くように。」と語った。



近年の大学進学概況

ありそうでない愛校心

刺傷事件に関して委員会が行なったアンケートの結果がまとまった。この中で特に目立った結果を示しているものを次に上げてみよう。

事件の予感について

『全然予想もできなかった』と答えた者が五一%。『学校の空気からみていつか起ると思っていた』と答えた者が三九%となっている。

原因について

『学校の隠度』と答えた者が十%、『生徒の自覚が足りない』と答えた者が七一%で圧倒的である。

遺憾と思う対象

『学校の教育方針の欠陥』と答えた者が十五%。『生徒』と答えた者が四五%で約半分を占めている。

貴方は今後の対策として何を一番望みますか

『学校の隠度再考』と答えた者が二十%。『生徒相互の自粛自重』と答えた者が六三%となっている。

現在の学校生活についての考えと満足感

『大体満足』と答えた者が二五%

『やや不満』と答えた者が四八%

さらに『大いに不満』と答えた者が十九%で、生徒の約半数は現在の学校生活に不満を持っていることがわかった。

愛校心について

『自分としてはある』と答えた者が四七%。『普通』と答えた者が三九%と両方で八六%と多数を占めている。しかし『全体としてある』と答えた者が十三%。『普通』と答えた者が四二%で、生徒一人一人をみると、愛校心があるようだが、全体になるとそれが極端になくなっているというおもしろい結果がでた。

今回のアンケートによって、本校の空気の乱れや、生徒の学校生活に対する不満がはっきりあらわれた。また今後の生徒相互の自粛自重が大いに望まれることになった。（文中の%は高中あわせたものである。）

主張

特活部は不要

事件その後に思う

さきの刺傷事件以来、学校の内外でいろいろな処置が施されたが、学校の職員の間に「特活部」という、恐ろしそうな名称の部ができ上った。これはいままでの生徒部が、生徒の個人的な指導その他の仕事をしていたのに対して、クラブ活動や、ホームや、生徒会などのグループ活動や、その統率を行なうのを仕事とするもの。ところでホームは別として、各クラブや生徒会には顧問として一人づつの職員がいるのだが、学校は一体これをどう考えているのだろうか。顧問の力だけでは指導も、また秩序の維持もできないというのだろうか。ところで、この特活部のできた裏には、こんどの事件が直接・間接的に各部の秩序の乱れにあるとみる向があるようだ。これは事件後の委員会で「事件関係の各部に自粛を求める」という決議がなされたことでもわかるが、さてそんなにひどい乱れがあったのだろうか。勿論この考えを否定しさる気はないが、かと言って今度のように、顧問と特活部の二段構えで秩序の建てなおしを計るほどの乱れがあったのか。またそうだとすれば、顧問の先生方はいままで何をしておったのか。むしろその無気力（無力ではあるまい）こそ責められるべきである。もともと各部の活動が停滞し、その秩序が乱れていると見られるに到ったのも、各部顧問が適当な指導と監督を怠ったためではないだろうか。その点で各部顧問の一層の御指導をお願いする。そしてその上で、特活部など無用だ、廃してしまえと言いたい。一体特活部なるものが、顧問の力以上のどんな事をしようとするのか。先日も、ある部の部員が、「先生が二つの部の顧問を兼任しているので相談もできない」と語していたが、特活部の部員として、また別の部の顧問として、いたずらに繁雑さを増すような愚は止めていただきたいものだ。むしろ、毎週の部会に出席し部員の名前をおぼえて、気軽に話せる顧問としてて、それぞれの部の活動をながめてもらえるならば、なんらの憂うべき事も起らないはずである。とかく本校では、秩序を越した秩序でもって統べていこうとする傾向が強いが、もっと人情の機微にふれるような策を望むのは無理な注文だろうか。

ところで、五月十二日に、高校生徒委員会の執行部と特活部の間で、風紀委員会の設置その他について会がもたれた。これはまだ話し合いの段階で何の決定にも到っていないのだが、席上執行部の方から、全校的な組織をつくるかあるいはクラス別でやるかは別として、とにかく生徒自身の手によって活動したいという、希望がのべられた。今度の事件の原因を風紀の乱れと考える者は、委員会のアンケートが示すとおり相当数いるようだが、彼等は何をもって風紀が乱れているというのだろうか。全校的にしろクラス別にしろ、そんな組織でつくるかあるいはおもわれる風紀上の乱れがどこにあるのか。委員会は瑰高二・Hで行なわれている「なかよし会」（十人の委員が、仲間はずれの級友の相談相手となったり、週の目標をきめたり、級友に注告を与えるなどの活動をしている）を、風紀委員会の一つのあり方と考えているようだが、こんな事は風紀委員などという名前をいただく以前に、級友であり、友人であればするべきことである。一方、風紀委員会でいろいろの取締りをしようと考える者は「生徒部」を忘れてはしないか。単なる処罰ではなくて、発展性のある注意などをするのが、本来の目的であるはずで。いまさら生徒の手でバック・アップの必要もあるまい。

他人の手で縛ってもらわなければ、自立できない者は、結局そのわくから出ると、もとのもくあみに帰るのが落ちだろうし、人格の形成、人間成長を目標に掲げる教育の場において、そのような者がでてくるのは、むしろ教育の失敗であり、風紀委員会などを考えるより先に、学校が挙げてその根本原因を追求するのが本当の姿ではなかろうか。そして、同時に学校生活の裏面ともいうべきクラブ活動を通して、各人が友人を発見し、自分を発見していきたいものだ。

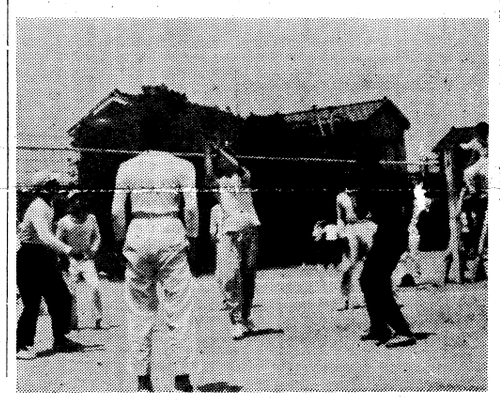
一クラス七十名に

中二編入生大幅に増加

今年度の中学二年の編入生は各クラス一名の予定であったが、四名ずつ計十六名と大幅に増加し、今年度の中二は一クラス七十名のすし詰となって精神教育が行き届かなくなるのではないかという声も起っている。

この編入生の大幅な増加は、今年度の中二の生徒数が近年にない多数であり、そのため志願者も多かったので、一クラス増設してほしいと父兄から要望もあったが、学校側も突然のことだったので窮余の策として一クラス七十名にし、父兄の要請に答えたもの。

なおこの学年が高校に進学する三十八年度には、公立高校だけでは収容しきれなくなるので、私立校もできるだけ収容してほしいと県教委から希望があるが、学校側としては現在のところその際の予定は何もたてていない。しかしなるべく現在のすし詰を緩和して、一クラス六十名以下にしたいとの意向である。


熱戦をくり広げる高一男子バレー

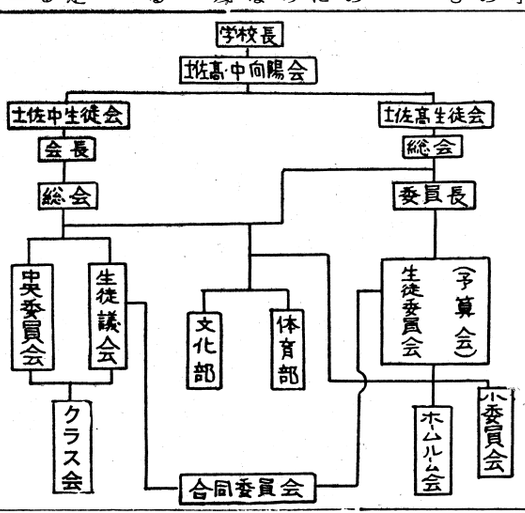
少なかつた生徒の協力

恒例のクラスマッチ

恒例のクラスマッチが今年も五月一・二・六日の三日間行われた。今年は天候にも恵まれ、初夏の日ざしを浴びてグランドいっぱいにくりひろげられる熱戦が見られた。また、主任の先生がチームに加わって迷プレーを見せるなどの新型も飛び出した。今年のクラスマッチについて生徒の一人は、「今年は天気もよかったし、進行もうまくできたようだし、良かったのではないか。」と言っていたが、委員会の言をかりれば、「今年は全員参加を目的として、今までなおざりであった補欠をはっきり規定した。種目については昨年とあまり変っていない。今年のできばえを一口にいうと、よくなかった。理由といえば三日目の進行が非常に遅れたし、生徒の協力が少なかったということが非常に大きかった。」と反対の感想を持っていた。この中にも本校生の生徒会に対する関心の薄さがあらわれていた。

委員会の発言力増す

生徒会規約改正



二月十三日の生徒委員会において生徒会規約の大巾な変更が決定し当日から新規約が発効した。

新規約によると向陽会は、中高生徒会とによって構成され、この中に文化部と体育部とが含まれることになり、旧規約での体育会と文化会とを意味した向陽会とは大きく組織が変わった。

旧規約の矛盾は次の通りである。

一、向陽会とは「体育会、文化会から成る」としか規定されていないため、その存在があやふやである。

一、本校生徒は全員向陽会会員となる資格があると規定してあるのみだから、部に属していないものは向陽会会員ではない。ところが現在は生徒全員が会費を支払っている。

一、生徒委員会と部活動はともに生徒の自治活動であるのに、この二組織間に何等の関連もない。

一、全生徒が向陽会費を支払っているのだから、生徒会にはその用途を見極める権利と義務があるが、旧規約では部の会計にタッチすることができない。

右に述べたような旧規約の矛盾に気付いた執行部では「各部と生徒会とを統一した組織」の実現のための規約を長期にわたって研究の結果、去年度三学期始めの生徒委員会に規約改正草案を提出した。これに対し生徒（特に部関係者）の間では「部の自由な活動が圧迫されるのではないか」との声もあり、委員会では「今回の規約改正の主な目標は向陽会費支払いの矛盾をなくすことにあるのだから、執行部案のように、部を生徒会の下において部活動を圧迫する可能性を増すのは賢明でない」との理由から「旧規約における生徒会を向陽会と改めて、他の組織間の関係は旧規約通り」という案が一Hから提出され、執行部案と対決したが、結局は両案ともに全生徒委員の三分の二の賛成を得ることができず、規約改正は一時見送られた。しかし、校長は旧規約の矛盾を重視して、委員に再考を求めた。このため二月十三日執行部案と一H案とで規約改正の再審議が行なわれ、一H案は「規約の矛盾を除くために多少の犠牲はのんで、執行部に協力する」との意見で執行部案に妥協し、他の委員も規約改正の必要を痛感したため、スムースに執行部案が可決され、即時校長の許可を得て発効した。新規約の発効により、委員会の部に対する発言力が増加し、会計監査なども可能になった。

なお、今回の規約改正では、前に述べた組織の変更の外、生徒委員会会則に多少の変更があった。

服装規定改正

生徒服装規定が改正され、五月三十一日生徒に伝達された。服装規定は今まで不徹底で、毎年今頃になると問題にされてきたものであるが、このたびようやく明確にされた。特にめだった改正点はなく、今まで服装規定を守ってきた者には影響はないもよう。しかし女子の服装については袴幅などもはっきり限定され、またこのように規則が明確になればなるほど、その規則の盲点ばかりつくようになり、かえって逆効果になりはしないかと心配する向きもある。

クラス編成変え

今年度高一から

（高一・男子）

今年の高校一年生が二年に進級する際には、クラスの編成変えをすることが職員会議で決定した。

これは従来中学では毎年編成変えが行われていたのに対し、高校でのクラス編成変えは、毎年問題にされながら、惰性的に見送られてきたもの。学校側は、こんどの決定にあたって、「多くの友人を得る為」「社会性を養う等」の理由をあげているが、生徒間にも賛否両論があり、実行までにはまだまだ困難がありそう。

大変良いことだと思う。友達が沢山できますし、今の三年生なんか、小さなグループにわかれているのが現状じゃないでしょうか。

高一・女子

このまま三年間いた方が、友情も深まりずっとよいと思います。

卒業まで専有

このほど、中一と高一の各クラスに新しい机と腰掛が配備された。これは今まで資金の都合で見送られていたものだが、今年度の入学金の千円増加その他で、資金面の都合がつき、早速実現されたもの。又、これらの机、腰掛けは、使用する生徒がきめられていて、中・高とも卒業まで、同一のものを使うことになっている。これによって少しでも大切に扱ってもらおうとの学校の意向である。なお、先に新調された高三を除く残りの、中二、三高二に対しては、資金の都合がつきしだい新調する予定。

ひとこと

○…私は先日、体育用長ズボンを買ったのだが驚いたことには、ふともものところからすねまでグットしぼってある。しかもそれが素晴しくスマートなのだ、いわゆるマンボズボンである。他にも種類があったけれど、この型のものが多く出ているということで買い求めたのだが実には言い心地がよく運動するにも軽快で、スソのひろびろとした今までのよりはるかに有益である。

○…昨今、制服の黒ズボンにもこの型が広く普及し、体格の向上によって身長が伸び、従って足の長くなった若者によく似合っている。それが実に美しく見える。しかしこのスタイルをそのまま背の低い足の短い人にうつしてみると、見るも不格好な姿ができる。ダルマがマッチ棒の足で歩いているようである。しかも、うっかり腰でもかけるとすぐそこから出そうだ。だからいつも注意していなければならない。神経がつかれるのである。

○…こういうものは、一時的な流行なので、その時期が過ぎるとすぐ次の流行がある、すると今までの型に飽きてしまって小さくなったズボンはどうしようもない、解体するか、我慢してはきつづけるかである。結局不経済なのである。

○…昔このズボンとは逆に下にゆくほど、幅広くなった型のものがはやったそうだ。もちろん当時の学生もその型を競って取り入れたことだろう、そして意気揚々と町中をかっ歩したことだろう、しかしそれはその場限りのものであった。何年か後にそれと全く逆のマンボズボンなるものがとってかわるとは誰が予想したろうか。

○…今日、一般に「マンボズボン」は不良学生の象徴のようにいわれている。本校の先生や生徒の中にもそんな考えの人が非常に多い。しかしマンボズボンをはいているといって不良と断定するのはよくない。ただ不良とよばれている人の中にはマンボズボンをはいている者が多いだけである。

○…かつて「長髪禁止」という愚律をつくったことがあったが、それが結局根拠のない規律であったように、マンボズボンも決して禁止する程重要な事柄ではあるまい。そしてわが晋明なる校長も校規粛正の一環として「マンボズボン禁止」などとはおっしゃいますまい。

○…高校生であるから流行を追ってはならぬという規則はない。だから色々きばつな服装をやってもみよう。しかし最も美しい四角型が黄金図型であるように最も美しい姿はオーソドックスなる服装にあるという事をお忘れなく。

（T・K）

ズボンのおしゃれ

らくがき

▼カラカラと遠くの方で矢車が威勢よく鳴り響き、雨上がりの筆山の新緑が目にしみる。屋上から初夏の街が一望のもとに見渡せる。ちょっと目をうつすと「絶頂の城のもしき若葉かな」と蕪村の句そのままに真白な高知城が新緑の若葉を従がえている。▼まさに五月である。五月の天地はいかなる詩人も賛辞を惜しまない。こんな自然をながめていると生きている喜び、生きていることのうれしさがあふれ出てくるようだ。▼この素晴らしい自然をふりむきもせず薄暗い、タバコの煙の充満しているような喫茶店へせっせと足を運ぶ人がたえないそうだ。そうしてそこであまりうまくもない？タバコを吸い（どうも専売公社をもうけさそうとしているとしか思えない）下らない雑談をしている。▼一度屋上へ出て大空に漂う鯉のぼりのように、大きな口をあけて胸一ぱいに新鮮な空気を吸い込んでごらんなさい。心までがきれいになって行くような気がすることだろう。先日の遠足でみんなは自然から何を得ただろう。私は寝転んで山頂から青い海、青い空をながめた時「生きているということはいいもんだナー」と思った。自然は私達の心を育ててくれるのに欠かせぬ命の糧ではないだろうか！みんな明るい自然と薄暗い喫茶店とどっちが素晴らしいか比べてごらんなさい。▼現在の学生生活にも得難い楽しみがたくさんあるのに、無理に背のびをして大人のまねをして喫茶店へ行ったり、タバコや酒を飲んだりすることはたいへん心のせまいことだと思うのだが。「金殿玉楼に住むと言へども豚は豚の楽しみを楽しみ、陋屋に住むと言へども人は人の楽しみを楽しむ」と言う禅の言葉があるが、私達には私達の楽しみがないだろうか？しかも中学高校のこの時でなければ楽しめないものが…。▼風紀委員会ができることになった。いろいろ反対の声もあるようだが、自分で規則が守れないのなら、他人に取締ってもらうのもしょうがないだろう。しかし私たちは何よりも先に、風紀委員会ができることについて深く反省する必要がなかろうか。私達は一日もはやく風紀委員会を無くさなければならない。（K・K）

天井からポトリ

去る五月八日、二年Sホームにダニが発生した。今年も又第九室に二S全員が移動し教室を消毒した。このダニは毎年同じ頃に落ち我々を悩ませているが、このダニの発生する根本的な原因に対し学校は今のところ、何の対策もこうじてないらしく、発生した時にあわてふためいて消毒する位のことしかしていない。これではダニの発生するのはあたりまえのことである。ダニはいつも同じ教室に出て来るのだから、何かもっと良いダニの退治法をこうじてほしいとは二Sの弁。

本のデパート　参考書専門店
片桐書店
京町角と支店五丁目
支店②一〇三二
電②二七七
〇九三五四

新薬と調剤は
はりまや薬局
はりまや橋　土電会館南隣り
TEL ② 2665

Kochi Ichino Teihyo
SUSHI WA
KIKU-ZUSHI
DAIMARU NISHIGUCHI

校友の店
高雅堂クツ店
高知市帯屋町一丁目
TEL ② 2960

御進学に 御入学に
鞄なら
とらや
正札で安心して買える専門の店
オビヤ町　TEL ② 2592

楽しい学生生活の記録を
あなたのアルバムに残しましょう
キタムラカメラ
堺町１９　TEL ② 3154～6

サソゴはぜいたく品でありません
りっぱな工芸品です
土佐名産サンゴにカツオと
全国的に知られています
土佐名物サンゴと
装身具は
池田珊瑚店
高知市帯屋町一丁目
TEL ② 0358

新入生に聞く

影響しなかった刺傷事件

汚い校舎

問「第一印象はどうですか」

（中一A）学校が汚い。校舎が古くて汚たないのではなく、整頓が出来ていない。

（高一B）まだ時がたっていないので余りわからない。中学時代と同じ位だと思う。

（中一A）言葉使いが悪い。

（高一B）先生に対して言葉が汚い。むしろ親しみよりもドキッとするようなぞんざいな時がある、しかも真面目でなければならない時に。

悪いのは一部

問「自分で進んで入ってきたのか、親にすすめられたか」

（中一A）両方。

（中一C）親に進められて。

問「事件についてどう思うか、土佐中を受けるのに影響しやしなかったか」

（中一A）一部の人だと思う、大部分は真面目だろうから。

問「事件後受験をやめた人は居なかったか」

（中一A）全然居なかった。

しても損じやない礼

問「礼について」

（中二D）入学した時しなければならないと思っていたが、先輩にしていない人が居たので見習い、いつの間にかしなくなっていた。

（高一E）最初人がしていたのでやっていたが、他の人達があまりしていないのでやめていたが悪いと気がつきまたしだした（笑）

問「それなら礼をする意味がおかしくないか」

（高一B）尊敬するからするのではない。やはり目上の人に対する節に重点を置くと、礼は形式だけではないか。

（高二F）礼は形式だけにすぎない。

（高一B）今儀達のしているのは虚礼にすぎない。

（高三G）先生を尊敬してするのでないと心から礼をする事ができない。心から礼をするなら人間的つながりが先決問題だ。

（高一B）やはり今の礼は虚礼でよいと思う。

問「下級生は礼しろといわれたらするか」

（中一A）しても損じゃあないかならする。

問「節について校長より語があったし、節を誤まっているといわれるが」

（中二D）本当の節が何かよくわからない。

（高一B）人間の本質は正しいものだから自分を操縦できるようになればそれを節と考えたらよい。

（高二H）自覚すなわち節。

（高三G）自覚なんかよくわからない。

先生とは親しく

問「生徒間の友情を深めるという事は結局学校生活をどんなにするかという事だと思う、これについて」

（中一A）お互に人より高く出ろう出ろうとしているからもっと低く出ろうとしたらよい。

（高一B）お互に手をとり高く出ろうとしようとしないか。

（高一H）自分が上りたいのは本能だから、自分が上ると共に人もいっしょにあがるとよい。人間には人より低くなろうなんて考えは絶対無いと思う。

（中二D）自覚をかためるに何かやらせたらよい。

（高三G）先生と個人的につきあえばよい。クラブ活動にしても、委員としても学ぶところは多いだろう。

（中一A）先生と親しくしてゆきたいと思う。指導は行なってくださっても小学校のように親密にはいかないと思う。だから結局出来ないとおもう。

問「クラブ活動については」

（高一I）僕の部はバラバラだ。

（高一A）統一されている、人間形成においては、上級と下級との偏見をなくすために、合宿なんかする。

（高二H）部屋に行くと快くなる。部生活を満足している。

減少一、四七六冊

望まれる自覚

本年度の始業式において図書館の本のことについて石川先生からお話があったが、このほど図書館の本の整理が完了した。それによると終戦後から今日に至るまでに千四百七十六冊（古くなって廃きした本を含む）蔵書数が減っていることが明らかになった。この内容としては、受験用参考書や、文学史に関する書物が占めている。このような図書館の本の減少について、係の石川先生は次のように述べている。

最近とくに目立って本が減っているというわけではないが、とにかく本が減るということは実に残念なことだと思う。今まで図書の整理ができなかったので図書の管理方法にも手おちがあったりしたが、これからは貸し出し時間を昼休みと、放課後だけにしたりして、新しい運営方法をとっていきたい。また今まで有名無実であった図書委員に、クラス委員と同じ位の比重をおき、もっと活動を活発にし、ホームと、図書の関係を密接にしていきたい。また図書の本のなくなるのを防ぐために、閉架式図書にして窓口から貸すことや図書館の入口に棚を設けて、そこに各自がカバンを置くようにする事なども考えたが、図書館外にカバンを置くと盗難の恐れも出てくるし、第一教師が生徒を疑うような態度はとるべきでないと思いやめた。結局一番大切なことは、生徒各自の自覚、責任感、協力心、そして校長先生のいわれた礼節であると思う。この自覚や責任感がなくては、学校全体がよくなるはずがない。学校全体がよくならずして、図書館だけがよくなるはずはない。これからは、視聴覚設備もそなえていくつもりである。

博愛園に机を

高校二年生が使い古した机、腰掛を養護施設博愛園に贈り、たいへん喜ばれている。

博愛園には、現在学校へ通っている生徒が四十名程いるのに対して机、腰掛は三組しかなく、みかん箱で代用しているありさまだった。この話を聞いた中山先生は、不要になった古い机、腰掛を贈ることを思いつき、校長を通じて六月六日、高校二年生が使っていた机、腰掛約百組を贈ったもの。

博愛園ではときならぬサンタさんの贈り物に大喜びで、この暖かい厚意に感謝して生徒全員が校長あてに礼状を送ってきた。

またこれらの机、腰掛は本校一卒業生の厚意でいっさい無料で運ばれた。

同園の生徒はその喜びを次のように語った。

本当にありがとうございました。うれしくてなりません。今晩さっそく使いました。

結ぶ契は変らじな

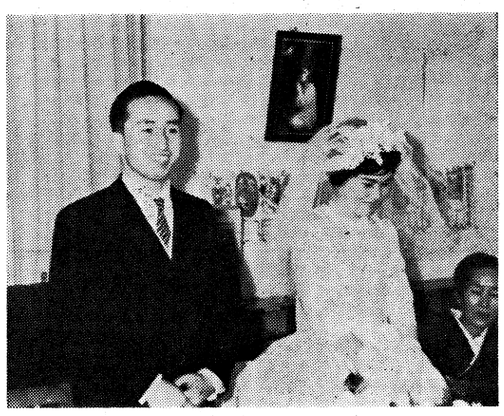
松尾先生ご結婚

今しみまえに立ちならび
結ぶちぎりはかわらじな
八千代も共に助けいそしみ
まごころつくし主に仕えん

荘重なオルガンの調べにのって静かな、しかし力強く清らかな合唱が午後のチャペルから溢れ出て明るく晴れわたった南国の青空にひろがっていく。われらが敬愛する松尾先生の結婚式はこの厳かなプロローグによってついに開幕されたのである。時まさに昭和三十六年四月二日午後二時、式場に当てられた高知市南与力町の土佐教会礼拝堂には今日のめでたい式典を心から祝福しようと百三十余名の「同信の兄弟姉妹」が参集した。奏楽、讃美歌四三〇番の合唱に始った式典は、司式者秋野牧師の聖書朗読に移るや、いちだんと厳粛さを加えた。牧師の捧げる敬けんなる祈禱が終ると、新郎、新婦の入場である。一同起立して迎える中を、あのゆるやかで甘美な荘重さに満ちたワーグナーのウエッディングマーチの調べに歩を合わせ、モーニングをスマートに着こなした松尾先生と純白のウエッディングドレスに身を包んだ井本鷹代さんが厳粛な面持で一歩一歩近づいてくる。やがて牧師の前に立った二人は牧師の式辞、聖書朗読の後、「健かなる時も病める時も、互いに愛し敬い、慰め、助け、命のかぎり節操を守る」旨の固い誓約を行い、指輪を交換、祈禱の後、「両名は神と大衆の前において夫婦として結ばれた」旨の朗々として厳かな牧師の宣言があり、式典はまさにそのクライマックスに達したのであった。華麗なるメンデルスゾーンマーチに送られて退場するお二人の顔は無上の幸福に輝いていた。私も一同と共にお二人の前途に幸多からんことを祈りつつ見送った。

なお、御夫妻は翌三日の急行で、山陰地方への新婚旅行に出発された。

（平林先生記）



この時ばかりは思わずにつこり

一笑千金也

苗木三百本

最近、片岡先生と三枝先生の手によって、楠の苗木三百本が校舎南の百葉箱のある所に植えられた。これは高知営林局が楠木増殖のため無料頒布を行っていた苗木で、新グラウンドに日陰を作る目的で植えられた。

昨年も同じ目的で苗木のまま新グラウンドに植えたが、踏みつけられて成長できなかったので、今年はある程度成長するまで保護するよう、校舎の南側に植えられた。一年後には一メートル位に成長するので、その後新グラウンドに移植する予定である。

新任紹介

☆宮地一榊先生　熊本高等工業出身。昨年まで丸の内高校で理科を教えておられた教員歴三十余年のベテラン。趣味は魚つりだそうで、休日でひまな時はかならずといってよいくらい、桂浜か御畳瀬で、夜もまだ明けきらないうちから一日中魚を釣っているそうである。本校の印象は、「女子が少ないことですね。」と即座に語られ、さらに、「丸の内は女子と男子の割合が十三対八ぐらいですが、この学校は男子三人に女子一人か、男子五人ぐらいに女子一人と圧倒的に男生徒が多いですね。」とつけ加えられた。その他、本校の生徒は行儀がよくて、おとなしいのでたいへん教えよいと語られた。住所は、高知市幸町二三。担当は高二・三の化学。

☆森下睦美先生　本校の三十一回生で、昨年東京女子大学を卒業されて城山高校で教えておられたが、今度松村先生の後任としておいでられた。趣味はないそうで、強いていえば、映画を観ること。好きな俳優は、今は亡きシエラール・フィリップだそう。久しぶりに腰を落ちつけることになった本校の印象については、「私が在学していた頃とくらべると、図書館その他の施設も充実し、皆さんも豊かな気持で勉学に励んでおられることでしょう。それにしては以前にくらべて皆さんの表情に豊かさがないのが気になりますね。もっと若者らしい活気がほしいような気がしますね。」と語られた。住所は、高知市入明町七一。担当は、中一・二の国語。

☆梅原純一先生　本校の三十回生で、京都大学を卒業されて母校で教鞭をとることになった。趣味は、趣味がないのが趣味だと前置きされてから、カメラを持っておき寺や仏像をたずねること、低い山へ日帰りでハイキングすることと語られた。また、映画はおごってくれればいつでもお伴するそうである。

在学されていた頃と今とをくらべてもらうと、先生が入学された時にはまだ校舎が建てられていたそうで、今は設備も整って、いちおう外面的なことは完成したのだから、これからは内面的なことを掘りさげていかなければならない。県外には本校くらいの進学率の学校は沢山あるから、井の中のかはずとなってうぬぼれないように、と手きびしく批判された。御結婚については、いっさいノーコメントであるが、「森木先生や森本先生達先輩がまだだから、僕なんかはまだまだですよ。」と語られた。理想の女性については、「僕の選んだ人を見てください。」とのこと。住所は、土佐市蓮池三、〇四四。担当は中二・高一の数学。

満点のとりかた

中一のみなさんへ

学習のしかた　山岸先生
英語・森本先生
国語・平岡先生
数学・武中先生

自分の学習法を

新入生の皆さん入学おめでとう。いよいよ中学生としての生活が始まりましたね。毎年のことですが、入学式で皆さんの生き生きした顔を見ると、私まで昔にかえったような楽しい気持になります。同時にまた、この希望に燃えた張り切った生活が中学から高校と六カ年間続いて欲しいものだと、入学式のあるたびごとに願っております。さて新聞部から新入生の皆さんに「本校における学習」について何か書いてもらいたいとのことでしたので、ここにとりとめもないことを述べてその責任を果したことにしたいと思います。皆さんの中には本校に入ると、何か特別に難しいことでもやるように考えておられる方もあるようですが、他の中学と異っておることは中学一年から代数や漢文が加わること、それに一応能力の備った生徒の集りですからいくぶん進度が速いということくらいのものです。しかし独力ではついてゆけないというような無理な授業は決して致しておりませんから御安心下さい。

入学すればすぐ家庭教師についたり、塾に行ったりする人も相当あるように見受けられますが、絶対にこの必要はありません。烈しい競争に打ち勝って入学された皆さんは自分の力を信じて下さい。最初から他人に頼るような元気のないことでは駄目です。一日も早く独自の学習法を発見してどんどん自分の力を伸して下さい。さて本校に入学された皆さんのことですから勉強の嫌いな人は一人もないと思います。しかし、六カ年の学生生活の間にはいろいろと変ってまいります。ある人は勉強に自信を失い、ある人は英語や数学が嫌いになって最初に抱いていた大きい希望も消え失せてしまうというようなことがたびたびあります。これにはいろいろ原因がありますが、入学当初の学習法を誤ったことによるものもあることを見逃すわけにはゆきません。それでまず皆さんは毎日の勉強が楽しくなるようになってもらいたいものです。それには学校で教わることがよく理解されてゆかなければなりません。そのためには毎日必ず予習、復習をやることです。どんなことがあっても予習だけは欠かしてはなりません。そうして五十分間の授業を真剣に受けて下さい。この五十分を有効に使うか否かは皆さんの将来に大きな影響を与えます。学校のことはなるべく学校でかたずけるようにすれば、家に帰ってもじゅうぶん時間が余ります。この余分の時間こそスポーツに、あるいは教科書以外の読書に、皆さんをより幅のある人間に造り上げるための大きな役割りをするものです。次に勉強してわからない所はどんどん先生に質問するなり、友達に教えてもらうことです。問うことは恥ではありません。また他人に教えることは、自分の力にさらに自信を加えます。どうか友達同志仲よく教えあって楽しく勉強に励んで下さい。私は二百六十四人がみんな一番であることを望んでおります。

最後に新入生の皆さん、今日の感激をいつまでも忘れないで下さい。皆さんの胸に燃えている希望の火が消えかかった時は、まちがった道を歩もうとしている時だと思って下さい。いっせいにスタートラインに並んだ皆さんが、六年後には一人残らず立派に学生生活を終えて巣立ってゆくよう心から祈っております。

英語はむずかしくない

「お母さん、ジャック・アンド・ベティの参考書買ってよ」と腕にして一見難かしく見える学問も、この様に小さく分けて考えてみると、きわめてやさしいそうだということがわかるでしょう。要は「ごくどう」をして沢山ためこまないことです。毎日学校で習ったことをかならずその日のうちに復習してわがものにし、また次の日に先生が教えて下さる新しい事柄を、ただちに吸収できる状態に諸君の頭を掃除しておくことです。チリ箱のチリを一遍間もためておくと、いっぱいになってそれ以上入らなくなるどころか、しまつをするのも大変です。先生から教わったことを全てその日のうちに頭に入れてしまいなさい。そして、できるだけ多くの文章を空で覚えなさい。一年生の初めには自分で教科書の先の方へ進む必要はありません。辞書を用いる必要もありません。二年生になったらぼつぼつ辞書を引くケイコをしてみましょう。その時には難かしい「コンサイス英和辞典」よりも、安くて使いやすい「初級クラウン英和辞典」をすすめます。英語は決して諸君が予想しているほど難かしくない。ただし「毎日毎日努力を続ける労を惜しみさえしなければ」という言葉をつけ加えておきます。

多角的なノートを

中一諸君の国語学習の心がまえ、勉強のしかたについて、目ごろ考えていることがらの一端を簡単に述べさせていただきます。

国語科は日常我々が使っている言語を使っていろいろの知識を修め、同時に言語生活そのものの向上をはかる学問です。したがって目ごろ雑誌その他の図書一般の讃嘆から、掲示板や新聞に目をとおすところもちろん、あるいは学校生活、家庭生活において接する人々との交わりにいたるまでのすべての言語生活が国語の学習の場であり、学んだことを応用する道場であることを考えると、教科書を携えていない時でも、心がけしだいでは、国語力を養うことはできます。そこで学校における国語学習は、それらの基礎を作ると同時に、国語学習を通じて、立派な人間になるための教養をたかめ、人格を磨くのが目的であることを自覚して学習に励んでください。それでは家庭での予習、復習のしかたについて、まず予習ですが、これは教科書が教材の中心となるので、次の時間に学習する範囲については十分な下読みをし、新しい文字、たいせつな言葉等を辞書で調べて、教室での学習でさしつかえのないようにノートに整理しておく。ノートには、そのほかに感想文（詩や小説などの教材の場合）なども書きとめておくし、場合によっては下部に空欄を作った大体このようなことを、これぐらいの程度に勉強すれば、国語の割り当時間はいっぱいではないかと思います。はなはだ要領を得ませんが、新入生の国語担当として、拙記文を書くことにより、作文の学習もあわせてできる。だんだん勉強に慣れてくると、文の主題や大意などもまとめてノートに整理しておかなければならないだろう。つぎに復習、これは教室で学んだことの整理、予習でまとめた主題や、感想文の確認や反省、漢字の勉強、そして各単元の終了の際にはその単元でどんなことを学んだかをまとめておく。

あせらずこつこつと

数学はちょうど山登りのようなもので、いくら道がわかっていても自分で歩かなくては頂上には行けません。一問一問を自分の力で解決していくことにより進んでいきます。また自分で歩くほど歩く力（解く力）も強くなるのです。しかし、山登りでも時には道に迷って困ることもあると思います。こんな時の道案内人が先生であり、地図が参考書です。道案内人に頼らないで自分の力で歩き、自分の力を養うことが第一だと思います。

つぎに大切なことは、毎日努力を続けることです。兎と亀の話にもあるとおり、わずかの努力も六年間重ねると大きなものになります。大切なことは一日の量より、毎日欠かさず、忍耐強く努力してください。

テック高校よりテープ

四月中旬本校より送ったテープの返事として五月上旬テック高校からテープが到着した。この内容は本校よりの留学生曽我部律さんが歌ったテック高校の校歌、同校の国際クラブのメンバー十人によるクラブ活動の様子や、同校の現状を述べたものなど色色である。またこの返事として本校から日本の民謡や、本校の校歌、郷土芸術、日本の高校生の考え方などを吹き込んだテープを六月上旬に発送する。また英語研究部顧問平林先生は、「これからはテープを通じ向こうの高校生と共通の問題について対論していきたい。」と語っていた。なおこのテープ交換は曽我部さんが八月中旬に帰高した後もずっとつづけていくそうである。

また二百円値げ上

三十五年度の向陽会費の値上げ百五十円につづいて、三十六年度から授業料が全校一律に、二百円の値上げとなった。（ただし、高二、高三はグランドの寄付金二百円納入が打切りとなるために、従来通り）今度の値上げの理由として、学校は人件費の増大などを挙げているが、重なる値上げのために、生徒間では批判も少くない。

A君談　毎年、何かの値上げだけれども、見たところ3年間何も変っていない、せめて売店や食堂の利益などを、一部の遠征費などに回さず、その分だけ一般より安くしてくれればよいのに。

B君談　プラス、マイナスゼロだから何とも言えないが、十佐高では、二百円の値上げなどは皆、不感症になってやしないだろうか。

校長談　何も近ごろの物価倍増やブームで上げたのではなくて、人件費の増大などで、やむを得ず値上げした。またその人件費などの内容は一応、父兄の代表者にも示してある。とにかくこんどの値上げに、生徒や父兄が協力的であってくれたのは、ありがたいと思っている。

声

代理祝辞はたくさん

卒業式があるごとに思うのだが毎年、知事とか市長の祝辞がある。しかし、それ等はすべて代理である。今まで五回経験した本校の卒業式で、本人が出席したのを見たことがない。そして内容は、毎回似たようなものだ。今年は、私達が送られる番だが、私はこんなつまらぬ、有難くもない祝辞は欲しくない。こんなもので時間を費やすのよりも、日頃お世話になっている諸先生方に演壇へあがってもらった方がどれくらい素晴らしいかも知れない。卒業式はまだまだですが、今から校長先生にお頼みしておきます。

（高三・Y）

種目の改正を

女子の立場から、クラスマッチの種目について一言、男子の種目が多彩を極めるのに反して女子のそれは、バレー・ボールと卓球の二種目しかありません。これは人数が少ないので無理も無いでしょうが、卓球に関しては不平をよく聞きます。

第一に個人プレーの色彩が強い。人数が少ないので、毎年出場者が同じであり、新鮮味がない。体育の時間に教材として使われていないので、特に練習を要する。バレーの出場人数と合せた時、二―三人の人が残るのでその人達に気の毒だ等これらの理由で、卓球のかわりにバスケットを入れてはどうかと言うのです。卓球の様にすべて個人の責任でなく、チームの責任となるので、人選の際のもめごとも解消するじゃないでしょうか。女子の数が特に少い学年は別として、15―17人ぐらいの学年では適当ではなかろうかと思います。冬季は体育の教材になっていますので、そうでたらめな試合にならないと思いますが…。

（高二・M）

部告

新聞部では部員を募集しています。新聞に興味のある方はいつでも部室までおいで下さい。

新聞部

食品添加物・薬品
有限会社 梅ケ辻薬局
梅ケ辻21　TEL②1069・5993

帽子 ―→ 帯屋町一丁目
土佐高指定店 元田帽子店 TEL②2591
洋傘 ―→ 帯屋町二丁目

パンとお菓子はやっぱり
ヨシモト
本店　大橋通り　②0795
支店　ハリマヤ橋　②9979

アフターサービスの店
中岡ラジオ店
升形電停北
②7354

学生鞄・旅行用鞄
袋物の
マエダ鞄店
高知市帯屋町18
TEL②8600・8601

制服は高知学服
（入交）
中の橋電停北側
電話②2744番

土佐名物東京への御土産に
立石蒲鉾店
大丸東入口前　電②六二七九 六八四七

すし柳
高知市南ハリマヤ町
TEL②0105 0106

土佐高の店
凡ゆるメーカー品の揃った
白亞堂
帯屋町東宝劇場西三軒
TEL②2473

毎度有難うございます……
趣味の陶器を沢山揃えてお待ちしております
依光陶美堂
高知オビヤ町　TEL②2321

ふくすけや靴店
高知市帯屋町大橋通り